

平成19年度 事務事業評価表			担当	総務部 財務課	内線等	1434
事務事業名	一般市有地管理事業			事業コード	1. 一般事務事業（ソト事業）	
根拠法令等	蒲郡市公有財産管理規則			C規則		

総合計画での位置付け

基本目標	6. 市民とともに歩むまちづくり	施策名	財政
------	------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	市が所有する土地（普通財産）を
手 段	計画的に維持管理することにより
想定する成果	有効利用が図られ、市財政の健全化に資する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
財務課管理土地	1,073,073㎡	1,064,998㎡	1,033,273㎡
不動産貸付収入	122,741千円	119,542千円	104,218千円
財産管理経費	7,365千円	7,643千円	14,320千円
落石防止工事費	39,581千円	0千円	180,000千円

成果指標

成果指標名	管理経費賅率
成果指標の説明	不動産貸付収入 / (事業費)

事業の進捗状況 ( 一般 公共用地対策 事業特別 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		215%				672%				51%			
成果指標													
事業費	事業費	46,946				7,643				194,320			
	人件費	10,119				10,153				10,199			
	(人数)	正規	1.3	非常勤	0.0	正規	1.3	非常勤	0.0	正規	1.3	非常勤	0.0
	合計	57,065				17,796				204,519			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他	122,741				119,542				104,218			
	一般財源	0				0				100,301			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	全普通財産土地が対象。周辺環境に影響を与えない様に草刈等を定期的実施しているが、市民の苦情を受け対処する場合もある。
経済効率性	2	2	2	2	草刈等維持管理費用の節減が課題となっている。
事務効率性	2	3	2	2	投入された人員に十分見合った成果をあげている
必要性	2	3	2	1	公有財産であり市が実施すべき事業。草刈等は外部委託し定期的に管理を行っている。
小計	8	10	8	7	
施策への貢献度	2	2	2	1	総合計画「施策」の達成に効果がある
合計	10	12	10	8	未利用土地のより一層の処分を推進する。

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	C	全普通財産が対象であり、全てを管理することは困難。処分可能な普通財産については処分を推進し、管理経費の節減を図る。
------	---	---	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
定期的維持管理の向上に努め、経費の節減につなげる。
上記改善点の実施状況
普通財産未利用土地処分を実施し管理土地地積を減少させ、経費節減を行っている。

今後さらに改善すべき点

今後一層、処分可能な未利用土地処分を推進し、管理経費節減に努める。
-----------------------------------

平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

<b>現状維持</b>
-------------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

